

あーすぶらざ
かべ新聞
2015年度 第3号

食から みえる世界

日本の食事情

小麦、エビ、大豆…日本は多くの食料を輸入しています。肉、また乳や肉になる家畜の餌の穀物も輸入します。焼肉、

エビフライ、大好きなお菓子も食べ放題！
…ところが、生産地では何かが起こっているようです。加工食品に使う植物油脂（パーム油）や穀物など、作物を作る畑のために森林が切り拓かれて…



その食事、世界のどこかとつながっている？

- パン (Bread) 小麦【アメリカ】、パーム油【インドネシア】
- ハンバーグ (Hamburger) 牛肉【オーストラリア】、小麦のエサの穀物【アメリカ】
- エビフライ (Shrimp Fry) エビ【ベトナム】
- 豆腐スープ (Tofu Soup) 豆腐の原料の大豆【ブラジル】
- 牛乳 (Milk) 牛のエサの穀物【アメリカ】

おやつは何にしようかな？！

—外国の人の暮らしを変えるほどの大きな農業—

例えばチョコやポテトチップス。

植物油（パーム油・インドネシア）は、ポテトチップスの揚げ油、お菓子などの加工食品や洗剤、シャンプーなどに使用されている。原料のあぶらやし生産は、森林を壊し大きな畑を作る。そのために、森に住む人や動物が行き場を失っている。

農国のために森が狭まり、象やオランウータンが人前に出てきて殺される事があるんだって…



殺された母さん象を起そうとしている小象。

神奈川県では、給食の食材は国産を基本、更には県産20%が目標です！

給食では…



何かをたくさんつくることはその土地に負担をかけます。世界では、食べ物を作るための自然破壊や紛争が起こることが心配されています。そこで、地元のものを食べることも大事なひとつです。食べることは生きものの命を頂く事、その命を育てる自然のこと、考えてみてね。

世界の人口が増えて

日本は、海外の土地や水も使っている（輸入している）？！

4500
liters of water for one much of Beef

南米アマゾンの森林がどんどんなくなっている。木材の切りだし、牛の放牧地、パーム油用のアブラヤシ栽培などのためだ。100グラムの牛肉を生産するのに、1600リットル（お風呂8杯分）の水が必要なんだって！肉をたべるといことは、土地や水も使うということだ。

神奈川県立地球市民かながわプラザ

あーすぶらざ

発行：神奈川県立地球市民かながわプラザ 指定管理者：公益社団法人 青年海外協力協会・株式会社 金港美装
問合せ：〒247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷 1-2-1
TEL 045-896-2121 FAX 045-896-2299 http://www.earthplaza.jp
休館日：毎週月曜日（祝日の場合は開館）（貸出施設を除く）



あーすぶらざは、国際理解や平和、地球規模の課題について、展示やセミナーを通して学ぶ場所です。 ■再生紙を利用しています。